別記様式第10号（第29条関係）

その1			
番号		第　　号	
傍受令状	請求に係る本部長承認年月日時	年　月　日午　時	
	傍受の実施の対象とすべき通信手段		
	請求者の官公職氏名		
	発付 年月日時分	年　月　日午　時　分	
	発付 裁判官の氏名		
	有効期間	年　月　日まで	
	傍受ができる期間	日間	
	一時的保存を命じて行う通信傍受又は特定電子計算機を用いる通信傍受の許可を受けている場合はその旨		
	返還 年月日	年　月　日	
	返還 返還者の官公職氏名		
傍受の処分の着手	年月日時分	年　月　日午　時　分	
	着手者の官公職氏名		
傍受ができる期間の延長 第　回	請求に係る本部長承認年月日時	年　月　日午　時	
	請求者の官公職氏名		
	延長年月日時分	年　月　日午　時　分	
	延長した裁判官の氏名		
	延長後の傍受ができる期間	年　月　日まで	
傍受ができる期間の延長 第　回	請求に係る本部長承認年月日時	年　月　日午　時	
	請求者の官公職氏名		
	延長年月日時分	年　月　日午　時　分	
	延長した裁判官の氏名		
	延長後の傍受ができる期間	年　月　日まで	
備考			

別記様式第９号（第28条第３項関係）

※　年　第　号

傍受の原記録聴取等請求書

年　月　日

地方裁判所

裁判官　殿

警察

司法警察員

被疑者（被告人）　に対する　被　事件について、下記のとおり
聴　取
年　月　日提出した傍受の原記録の閲　覧をすることの許可を請求する。
複製の作成

記

１　聴取、閲覧又は複製の作成を求める部分を特定するに足りる事項

２　犯罪捜査のための通信傍受に関する法律第32条第３項に規定する聴取、閲覧又は複製の作成の理由が存在すると認められる事由

（注意）　１　※印欄には、令状請求事件番号を記載すること。
　　２　不用の文字は、横線で消すこと。

別記様式第９号（第26条関係）

その１			
番号		第　　号	
傍受令状	請求に係る本部長承認年月日時	年　月　日午　時	
	傍受の実施の対象とすべき通信手段		
	請求者の官公職氏名		
	発付 年月日時分	年　月　日午　時　分	
	発付 裁判官の氏名		
	有効期間	年　月　日まで	
	傍受ができる期間	日間	
	返還 年月日	年　月　日	
	返還 返還者の官公職氏名		
傍受の処分の着手	年月日時分	年　月　日午　時　分	
	着手者の官公職氏名		
傍受ができる期間の延長 第　回	請求に係る本部長承認年月日時	年　月　日午　時	
	請求者の官公職氏名		
	延長年月日時分	年　月　日午　時　分	
	延長した裁判官の氏名		
	延長後の傍受ができる期間	年　月　日まで	
傍受ができる期間の延長 第　回	請求に係る本部長承認年月日時	年　月　日午　時	
	請求者の官公職氏名		
	延長年月日時分	年　月　日午　時　分	
	延長した裁判官の氏名		
	延長後の傍受ができる期間	年　月　日まで	
備考			

別記様式第８号（第25条第３項関係）

※　年　第　号

傍受の原記録聴取等請求書

年　月　日

地方裁判所

裁判官　殿

警察

司法警察員

被疑者（被告人）　に対する　被　事件について、下記のとおり
聴　取
年　月　日提出した傍受の原記録の閲　覧をすることの許可を請求する。
複製の作成

記

１　聴取、閲覧又は複製の作成を求める部分を特定するに足りる事項

２　犯罪捜査のための通信傍受に関する法律第25条第３項に規定する聴取、閲覧又は複製の作成の理由が存在すると認められる事由

（注意）　１　※印欄には、令状請求事件番号を記載すること。
　　２　不用の文字は、横線で消すこと。